

DOKIGAWA

リバーキーパーズ

RiverKeepers



つうしん

Vol.014 (平成18年1月)

あけましておめでとうございます。昨年は、平成6年以来の大湯水や全国的に地震・水害・JR事故など多くの被害がありました。

新たな年を迎え、今年は良い年でありますように！！

土器川リバーキーパーズの会員の皆様におかれては、ご清栄のことと思います。

土器川リバーキーパーズ通信は、皆様のご意見・ご質問に河川管理者としてお答えしていくものです。土器川に関して、気になっていること、わからないことなど、どしどしお寄せください。今回は、土器川潮止堰及び先日行われた防災出前講座について報告します。

キーワード: 河川管理施設

「土器川潮止堰」

昭和47・48年夏の異常高潮及び「高松砂漠」といわれた異状干ばつにより、土器川ではは連年に亘り、丸亀市上水道をはじめとする下流一帯の伏流水取水に激甚な塩害が生じ、丸亀市上水道においては、幾日にもわたって取水が中断され、給水制限をさらに悪化させる異常事態が生じました。これを機に、昭和48年度より調査を開始し、昭和52・53年度に丸亀市と協力し「土器川潮止堰」建設着手完成しました。

諸元: 位置 河口より約2km
堰巾 40m×2
堰高 2.78m



昭和53年建設中



昭和54年3月完成

魚道

ゴム堰

うわー！！
ゴム堰の中は、空気なんだー。出水時は、自動で空気が抜けるようになっているのかー。



現在(平成17年11月)



サイレン



平成16年8月撮影

洪水時に、潮止堰が収縮すると、堰に貯まった水が流れ出し河川水が増えるため、河川利用者に対する安全対策のため、看板やサイレンで警告しています。

降雨により川が増水
(監視カメラにより状況監視)

管理塔のサイレンが警告

堰に設置された水位計が検知して自動的に堰が収縮



キーワード: 防災

「防災出前講座」

平成16年に台風による水害が相次いだことも起因して、国土交通省四国地方整備局は各4県の事務所において災害情報普及支援室を設けて防災対応にあたっています。その一環として香川河川国道事務所が、仲南西小学校を昨年12月8日に「防災出前講座」を実施しました。水害発生の仕組みや注意点などを説明して子どもの頃から防災意識を高めてもらおうと企画しました。子供達は、真剣に耳を傾け、安全に避難する方法などについて学びました。今後も講座を希望する学校に出向き、その地域にあった防災情報を提供していきたいと思っています。



土器川リバーキーパーズに関するお問合せは



国土交通省四国地方整備局
香川河川国道事務所 <http://www.skr.mlit.go.jp/kagawa/>

〒761-0104 高松市高松町2422-1
TEL:087-844-4315(調査開発課直通) FAX:087-843-2935